

3月 ^{おごせ}越生梅林～大高取山(奥武蔵)報告書

東武東上線池袋駅より坂戸乗り換え、**越生駅**(埼玉県)で降ります。今回は10名の参加です。2週間位前にTV 7ch {出沒！アド街ツク天国}で越生を放映しました。意外に懐の深い多面的なおもしろさを持った所で、見ていると思わず来てみたくなります。越生梅林は関東三大梅林の一つでもあり、またハイキング・コースとして七福神めぐりもあります。

地元の人がわく。テレビなんぞで特集するから、今年は人が集まってくるぞ と迷惑そうでしたが、でもなんだか顔はほころんでいました。さあ出発です。法恩寺(恵比寿)・正法寺(大黒天)をさあつと観光し、大観山へ登ります。関東平野が眺められ、春霞の中スカイツリーもかすかに遠望されます。このまま山道を進み、つつじで有名な五大尊の脇をぬけ、弘法山(弁財天)へ。この辺から道両脇の梅林がみごとに花を咲かせ、越生の里は至る所梅の花に満ち溢れています。

地元の人がわく。越生の有名な梅林だけ見てなんだといって帰る奴がいるが裏道を通らなければ。裏道にこそ梅の花が満ちて越生の良さがあるのだ。やがて**梅林**(¥300)に入り、昼食です。皆それぞれ売店でみやげものを買って、おかげを觀賞し、今絶好調の白加賀、紅梅、野梅等の一千本の梅の花に酔いしれます。なんととっても圧巻は樹齢六百五十年の古木[魁雪]でしょう。説明版を読むと、{人の世の栄枯をみつめ、六百五十年を経て可憐な花を咲かせ続ける……} とあります。深い～

すこし梅林でのんびりし過ぎました。これからが本格的な山登りで、大高取山へ向かいます。樹林の中一時間位登ったでしょうか。**大高取山頂**です。しばらくすると途中休憩中に追い付いてきて山頂まであとどのくらいか？と聞いてきた湘南ボーイと湘南ガールのOBグループが登ってきた。これから平塚まで帰らなくてはと時間を気にしていた。山頂にはその他意外に登山客がいます。3月初旬なのに蒸し暑く皆汗をぬぐっています。鼻をぬぐっている花粉症の人もいます。記念撮影をした後、**桂木観音**を目指し、20分で到着です。あれ、**外国の方の一団**がいます。鐘の打ち鳴らしています。こんな地味な場所に何故外人さん?? 桂木観音下の見晴らし台でトイレ休憩後しばらく車道を下り途中「ゆうパークおごせ」の立て看板から尾根道に入ります。立て看板には迎いの車 OK とあったので電話したら定員 9 名でピストンになるとのことで断わり歩くことにした。一時間程歩いたでしょうか。ゆうパークおごせ(立ち寄り湯)に着きました。梅林で貰った割引券のおかげで200円引き650円の入浴できた。本日の行程はこれにて終了。解散、以後自由行動です。じつは事前の天気予報では、雨マークがあり、前日まで気になったのですが、今日は終日晴れの里山歩きの日となりました。

28年3月6日 リーダー伊藤 記